



高性能なチタン製真空製品

【発明の名称】「チタン合金製真空容器及び真空部品」

【出願人】有限会社山口ティール・エル・オー
新光産業株式会社
株式会社神戸製鋼所

【発明者】山口大学大学院理工学研究科 准教授 栗巢 普揮
山口大学 名誉教授 松浦 満
山口大学大学院理工学研究科 教授 山本 節夫

【実施先】新光産業株式会社

【概要】

内表面からの脱離ガス及び材料内部からの拡散・放出ガスを大幅に低減することで、従来よりも格段に真空高性能な真空容器及び真空部品である。

【特徴】

- 短時間の真空排気で容易に超高真空を達成できる。
- 比較的小型の真空ポンプで超高真空が達成できるとともに、真空維持のための補助ポンプが不要など省エネルギー型の真空装置を実現できる。
- 従来達成が困難であった、極高真空が実用機ベースで達成できる。

高スループットが必要とされる半導体薄膜・電子部品作製のための真空装置や、超～極高真空の達成が必要とされる表面分析装置及び原子操作装置、或いは高エネルギー加速器施設などの真空容器・真空部品として、より効果的に実施できる。